



うちのイチ押し!

今月号に掲載している講座・イベント・展覧会の詳しい内容を、その事業の担当者が直接PRするコーナーです。

学びたい何かが
きっと見つかるよ!

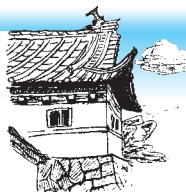
開催
決定!

春のセンター まつり

毎年恒例、春のセンターまつりが今年も弁天町市民学習センター、阿倍野市民学習センター、難波市民学習センターの3つのセンターで開催されます。各センターで日頃活動している市民グループ・団体による作品展示やステージ発表、一日体験教室が予定されています。日頃、何かを習ってみたいと考えている皆様!ぜひこの機会にご参加下さい。学びたい何かがきっと見つかります♪

会場	プログラム	開催日程	問合せ先
弁天町 市民学習センター	展示	3月8日(木)~3月14日(水)	TEL : 06-6577-1430 FAX : 06-6577-1433
	舞台	3月11日(日)	
	一日体験	3月8日(木)~3月14日(水)	
阿倍野 市民学習センター	展示	3月10日(土)~3月11日(日)	TEL : 06-6634-7951 FAX : 06-6634-7954
	舞台	3月10日(土)~3月11日(日)	
難波 市民学習センター	展示	3月9日(金)~3月18日(日)	TEL : 06-6643-7010 FAX : 06-6643-7050
	舞台	3月18日(日)	
	一日体験	3月17日(土)~3月18日(日)	
	東日本大震災復興支援チャリティーマーケット	3月17日(土)~3月18日(日)	

※P8~10を参照してください。



おおさか歴史探訪 54

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

大阪会議開催の地 —明治維新の元勳が集った会議の開催—

平成24年最初の“おおさか歴史探訪”ですので、スケールの大きな話題から始めましょう。明治8年2月11日に、大阪でいわゆる“大阪会議”が開かれました。明治新政府の将来の方向性が議論され、道筋が示された、わが国の近代史にとって大きな意味をもった会議でした。

明治6年、外交政策を巡って政府内に対立がおこり、西郷隆盛、板垣退助、江藤新平など有力者が政界を去りました。翌年、木戸孝允も辞任し、政府は大久保利通の独裁状態になりました。“佐賀の乱”以降、特権を奪われた不平士族の反乱が相次ぎ、国内は混乱していました。

そこで大阪で財界に転じていた井上馨と、木戸や大久保と懇意であった伊藤博文が仲介役となり、大久保、木戸、板垣の3者が大阪に集まり、意見交換をする場が設けられました。3者の意見の隔たりは大きく、およそ1ヵ月にわたり下打ち合わせや調整がおこなわれました。概ね合意に至り、2月11日に、北浜にあった“加賀伊”という旅館兼料亭で3者がはじめて顔を合わせました。この時の合意事項は三権分立と地方の意見を聞く制度を実現させるというものであり、その後の立憲政治体制の基礎となる画期的なものでした。

会議の場となった“加賀伊”は木戸が懇意にしていた料亭でした。木戸は会議の成功を祝い、店の名前を“花外楼”と改名することをすすめ、新しい名前を揮毫しました。



大阪会議が開かれた当時の花外楼